



注目！使いこなしアイテム

Topics

1本換えただけで愛機の表現力を大きく向上

フルテックの電源ケーブルでレコードの音をクオリティアップ！

アナログレコード再生の魅力と言ってい、潤いある豊かな表現性や、心に響く実体あふれる音。愛機から、聴く感動を高めてくれる再現力を一層引き出すには、電源ケーブルの交換が効果的だ。フォノEQはもちろんプレーヤーでも、微弱な信号を扱う部分だけにその効き方は想像以上にストレートだ。ここではケーブルの特徴が音にどう反映されるのか、電源ケーブル選びの使い分けノウハウを探った。

Text by
山之内 正
Tadashi Yamamonchi
Photo by 田代法生



FURUTECH

●電源ケーブル

- ① The Astoria ¥26,400 / 1.5m (税込)
- ② The Roxy ¥29,700 / 1.5m (税込)
- ③ The Empire ¥41,800 / 1.5m (税込)
- ④ Powerflux NCF-18 ¥327,800 / 1.8m (税込)

電源関連パーツとアクセサリ
の豊富な開発経験を持つフル
テックは、電源ケーブルのライ
ンアップが特に充実している。

フルテックの4モデルを EQとプレーヤーで比較

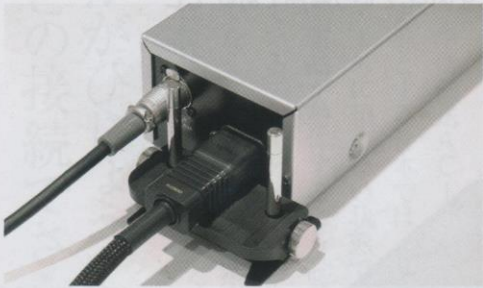
電源の品質は音質の良否に直
結する。なかでも微弱な信号を
扱うレコードプレーヤーやフォ
ノイコライザーは外来ノイズの
影響を受けやすいので、上流側
からクリーンな信号を送り出せ
るように電源にも十分気を配り
たい。そのかなめとなるのが電
源ケーブル。ノイズや振動の影
響を遮断する良質なケーブルを
選ぶことが肝心だ。

とはいえ、数多くの電源ケー
ブルのなかからどれを選べばい
いのか、迷う人が多いと思う。
製品ごとに素材や構造に特色が
あり、実際に聴いてみると音の
違いは意外なほど大きい。ここ
ではフルテックの電源ケーブル
4モデルに注目し、素材や構造
による音質傾向の違いを明らか
にしながら使い分けのノウハウ
を探っていく。

アナログレコード再生の 音の鍵を握る電源ケーブル



機器背面に挿した電源ケーブル端子部には、NCF Booster-Brace-Single(¥15,180、税込)を装着すると、さらに音質向上が望める



SL-1000Rのコントローラー部にThe Roxyを使用し、その下にNCF Booster-Signal-L(¥16,280、税込)を挿入した例。これもクオリティアップに有効だ

今回はそのなかからスタジオオパ
ワールシリーズのAstoria
とEmpire、スリムライン
シリーズのRoxy、そしてフ
ラグシップのPowerflux
x NCF118の4製品を選
び、フオノイコライザーアンプ
(アキュフェーズC-47)とタ
ーンテーブル(テクニクスSL
11000R)のモーターユニ
ットに用いて聴き比べていく。
導体はAstoriaとEmpire
はPC-Triple C、
Roxyがa-OFC、NCF
118はα導体(OCC)を使用
しており、インレット側コネク
ターはRoxyのみスリムな形
状を採用。そのほか、絶縁体や
シールドにも細かい違いがある

が、ノイズに加えて静電気と振
動を遮断するプラグを投入した
NCF118は別格というべき
ハイエンド仕様。価格が近い他
の3モデルとPowerflux
x NCF118の間にごのぐ
らいの違いあるのか、興味深い
試聴になりそうだ。

**EQではケーブルの特質が
表現力の確実な向上に直結**

C-47の電源ケーブルをA
storiaに替えると、管弦
楽のニュートラルな周波数バラ
ンスを維持しながらも金管楽器
のアタックの鋭さと音圧の強さ
に引き込まれる。ヴォーカルは
力感豊かなベースとドラムスに
声がかすかされず、最高音まで

澄んだ質感をキープ。オーディ
オグレードの電源ケーブルとし
ては身近な存在だが、確実なグ
レードアップ感が味わえる製品
だ。

次に聴いたRoxyはAst
oriaとは異なる導体と構造
を採用しながら価格はほぼ同等。
しかし音の違いは大きく、特に
オーケストラの低弦は量感と実
在感が両立して力強い。しかも
内声を含む各楽器の動きを把握
しやすく、演奏の特徴が素直に
浮かび上がる良さもある。ヴォ
ーカルはベースのサポートが厚
めだが、声の輪郭が鮮明なので
見通しは良好だ。

EmpireはAstoria
と導体が共通ながら線径と数
が異なり、プラグも後者の銅メ
ッキから金メッキに変更するな
ど、構造と素材の両面でチュー
ニングの違いがある。管弦楽は
瞬発力や音の勢いに加えて、余
韻が広がる音場がひとまわり大
きくなったようなスケールアッ
プ感を味わうことができた。ヴ
ォーカルは声の高音域の澄んだ
質感を引き出しながらベースの
ドライブ感と厚みを印象づけ、
リズム楽器のサポート力がアッ

プしたように聴こえる。これは
管弦楽にも共通するこのケーブ
ルの長所のひとつだ。

Powerflux NCF1
18に替えてオーケストラを聴
くと、解像度の高さに加え、3
次元に展開する楽器配置や広大
なパースペクティブなど空間再
現力が1ランク向上。ヴォーカ
ルはバスターラムの安定感が5割
増しぐらいに強化され、声の高
音域を潤い豊かに再現。低音か
ら高音まで質感の向上が著しい。

**プレーヤーでも驚くほどに
本質的な音の変化が現れる**

SL1000Rの電源ユニ
ットでも、各ケーブルの違いを
聴き取ることができる。興味深
いことに、C-47で実感した

ケーブルごとの特徴とターンテ
ーブルで聴き取れる音質傾向の
間には強い相関があり、試聴盤
を変えても共通の特徴が浮かび
上がる。ビッグバンドを従えた
男性ヴォーカルを例に取ると、
AstoriaとEmpire
はバランスの良さに加えてホ
ン楽器の発音の力強さが際立ち、
Roxyはベースの弦の振幅
と空気の絶対量に余裕を実感。
さらにPowerflux NCF
118に換えると、息遣いや
ライブ会場の暗騒音まで漏らさ
ず再現する情報量のゆとりに圧
倒されるといふ具合だ。モータ
ー駆動ユニットでさえ、電源ケ
ーブルの交換でここまで本質的
な音の変化が現れるのは驚くべ
きことだ。

Specifications

- ① **【The Astoria】** ●ケーブル導体：PC-Triple C ●構成：80本/0.18mmφ×3極 ●プラグ：FI-11M(Cu) ●IECコネクタ：FI-11(Cu) ●ケーブル絶縁材：特殊耐熱オーディオグレードPVC ●インナーシース：RoHS指令適合オーディオグレードPVC ●シールド：0.12mmOFC編組 ●長さ変更の特注対応可能
- ② **【The Empire】** ●ケーブル導体：PC-Triple C ●構成：45本/0.32mmφ×3極 ●プラグ：FI-11M(G) ●IECコネクタ：FI-11(G) ●ケーブル絶縁材：特殊耐熱オーディオグレードPVC ●インナーシース：RoHS指令適合オーディオグレードPVC ●シールド：0.12mmOFC編組 ●長さ変更の特注対応可能
- ③ **【The Roxy】** ●ケーブル導体：銀コーティングα-OFC導体(構成→37本/0.26mmφ×2極)、α-OFC導体(構成→37本/0.26mmφ×1極) ●ケーブル絶縁材：オーディオグレードポリエチレン ●プラグ：FI-11M-N1(G) ●IECコネクタ：FI-C15(G)(高伝導素材の純銅の上に24K金メッキ処理) ●長さ変更の特注対応可能
- ④ **【Powerflux NCF-18】** ●ケーブル導体：α-導体 ●構成：68本/0.127mm×7×3極、外径2.8mm ●端子の電極部：高伝導性を有する純銅にロジウムメッキ ●プラグボディ部：特殊素材NCF調 ●ケーブル絶縁材：特殊PE(赤、黄、自然色)、外径：5.4mm ●ケーブルシース：1→RoHS指令適合カーボンパウダー調合柔軟性PVC(?層)、2→RoHS指令適合柔軟性PVC(外層)、外径16.5mm ●シールド：0.12mmα-導体燃り合わせ編組 ●ケーブル仕上がり外観：ナイロン糸編組、外径約17.5mm ●※長さの特注品は別途見積もり